

2020年8月26日
株式会社アマダプレスシステム

デジタル電動サーボプレス「SDE-2017iⅢ GORIKI」を発売

革新(innovation)的なアマダサーボプレスマシン制御の第3世代(Ⅲ)となる「iⅢ」制御を搭載



SDE-2017iⅢ GORIKI



制御「iⅢ」 NC画面

株式会社アマダプレスシステム(神奈川県伊勢原市、代表取締役社長:堀江 喜美雄)は、この度「iⅢ(アイスリー)」制御を搭載した高剛性タイプのデジタル電動サーボプレス「SDE-2017iⅢ GORIKI」を発売します。

「iⅢ」は従来の高精度でフレキシブルなスライドモーション制御機能を維持しながら、生産性や制御装置の操作性を向上させた制御です。操作パネルの大型化やユーザーインターフェースの一新により、使いやすさを追求しました。また、プレスマシンと周辺装置の連携によるさらなる操作性向上を見据えた制御でもあります。「iⅢ」は「SDE-2017iⅢ GORIKI」をもって当社のサーボプレスマシン全シリーズへの搭載が完了しました。

「SDE-2017iⅢ GORIKI」は、高剛性タイプのデジタル電動サーボプレス「SDE-2017 GORIKI」に「iⅢ」を搭載し、より使いやすく進化したものです。また、従来オプションであった機能を標準搭載することで加工品質の安定と段取りの簡易化を図り、初心者でも簡単に高品位加工を行えるようになりました。今後「SDE-iⅢ GORIKI」シリーズはラインナップを拡充する予定です。

さらに、GORIKI専用レベラーフィーダ※1「LFO」シリーズと組み合わせると、「SDE-2017iⅢ GORIKI」のNC画面上で「LFO」の情報も管理できます。これにより、プレスマシン正面で加工状況を見ながらレベラーフィーダの情報も確認可能になり、より使いやすくなりました。

※1 プレスマシンの周辺装置の一種で、材料であるコイル材を平坦にしてプレスマシンに供給する装置。

アマダプレスシステムは、2020年4月に株式会社アマダオリイから社名変更しました。新会社として初のリリースとなる本機は、「iⅢ」の搭載によりプレスマシンと周辺装置の連携を強化したものです。当社は「グローバルに最適なプレスシステムを提供できる企業を目指す」を経営方針とし、プレスマシンと周辺装置のシステム提案を通じてお客さまの価値を創造していきます。

■「SDE-2017iⅢ GORIKI」主な特長

1. 「iⅢ」制御の搭載により操作性向上、生産性向上

- ・ 作業者の作業手順に合わせた画面構成にリニューアルしました。モニタリングできるデータも増え、機械状態の見える化やデジタル管理が可能になりました。
- ・ 操作パネルを12.1インチに大型化し、視認性も向上しました。また、旋回式操作パネルの採用でより使いやすくなりました。
- ・ 高速振り子モーション時、ショット数が従来と比べて4%向上し、高生産性を実現します。

2. 従来オプションだった作業支援機能の標準搭載により品質向上、段取り単純化

- ・ 荷重計機能：品質管理には欠かせない加工荷重のチェックが可能になり、加工品質の安定が図れます。
- ・ 自動スライド調節機能：設定値を予め登録することで、金型段取りの際、金型番号を入力するだけで自動的にスライド高さがセットされます。
- ・ 加工種別サンプルモーション：加工したい製品形状に似た画像を選択するだけで、スライドモーションの初期設定を行うことができます。

3. マシンとレベラーフィーダの画面データ連携により一括管理が可能に

- ・ GORIKI専用のレベラーフィーダ「LFO」シリーズを組み合わせると、「SDE-iⅢ GORIKI」のNC画面上でレベラーフィーダの情報も同時にモニタリングすることができます。
- ・ レベラーフィーダのコイル残量・残加工時間・送り量／速さ表示・干渉の有無を一度に確認することが可能、作業者の負担を軽減します。



「加工種別サンプルモーション」画面



「SDE-2017iⅢ GORIKI」
+「LFO400H-GR」

■ マシン仕様

機種名		SDE-2017iⅢ GORIKI
圧力能力	kN	2000
能力発生位置	mm	5.3
サイドオープニング(左右×高さ)	mm	650 x 305
無負荷連続ストローク数	min ⁻¹	~ 75
ストローク長さ	mm	175
ダイハイト	mm	415
スライド調節量	mm	110
スライド下面寸法(左右×前後)	mm	1050 x 650
ボルスター寸法(左右×前後×厚さ)	mm	1420 x 850 x 180
作業面高さ	mm	1000
主電動機(AC サーボ)連続定格	kW	40
マシン寸法(左右×奥行き×高さ) ^{*2}	mm	2050 x 2090 x 3670

※2 作業面高さ、マシン高さには、防振装置の高さを含んでおりません。

- ◆ 販売開始時期 2020年8月
- ◆ 年間販売目標 10台/年
- ◆ 販売価格(税別) 3,900万円

以上

※本リリースに記載されている情報は、発売日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がありますので、予めご了承ください。